

エドバンス財団、コミュニティカレッジから4年制大学への編入促進のための行動を  
高等教育機関に呼びかけ（11月18日）

エドバンス財団（Edvance Foundation）は11月18日、コミュニティカレッジから4年制大学への編入を促進するために米国高等教育機関に対して行動を起こすよう呼びかけた報告書「コミュニティカレッジから私立4年制大学への編入経路の強化（Strengthening the Transfer Pathway from Community to Four-Year Private Colleges）」を発表した。本報告書は、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団（Bill & Melinda Gates Foundation）及びジャック・ケント・クック財団（Jack Kent Cooke Foundation）とのパートナーシップの下で作成されたもので、コミュニティカレッジから4年制大学への編入手続きに関する研究に基づき、分析結果を提示して、大学編入パートナーシップの設立を提案している。同報告書は、編入を円滑に進めるために必要な主要構成要素として、①将来有望な学生の早期特定、②モバイル技術を利用した、学業成績及びソフトスキル向上のためのバーチャル・ブリッジ・プログラム（virtual bridge program）の構築、③コミュニティカレッジにおける厳格且つ規律に基づく学習の支援、④コミュニティカレッジ学生のためのメンター・ネットワークの構築、⑤大学編入プログラムに関する情報提供を目的としたデータ収集・分析の強調、の5項目を特定している。

なお、本報告書は、

<<http://edvancefoundation.org/wp-content/uploads/2015/11/EDVANCE-TransferReport-FINAL.pdf>>からダウンロード可能。

Edvance Foundation, *Edvance Foundation Calls for Creation of a National College Transfer Partnership as a Path to Enhance American Higher Education*

<http://edvancefoundation.org/news/edvance-foundation-calls-for-creation-of-a-national-college-transfer-partnership-as-a-path-to-enhance-american-higher-education/>